



ご挨拶

本日は“*A-Winds*56”2018年秋の演奏会にお越し下さり、誠に有難うございます「心豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」のお城の麓“やまと郡山城ホール”で皆様方と、お逢いすることができましたことに、*A-Winds*一同心より御礼申し上げます。四季折々に開催する*A-Winds*の定期演奏会も56回目を迎えることができました。これもひとえに我々*A-Winds*の音楽活動をこよなく愛して下さった皆様方の御指導御支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

1999年発足以来、*A-Winds*の音楽そのものの要(音楽局長)であり、この演奏会実行委員長も務める、日頃多くを語らない人柄の佐藤司さんが、オープニングからは絶対に外せないと拘り抜いて選曲した、舞台演劇から“キャンディード序曲”。この作品の作曲家は、知識人・カリスマ指揮者・名ピアニストと多彩な才能が開花し、憧れる多くの音楽家の目指す頂点とも称されたレバード・バーンスタイン氏。今年は生誕100周年。師事した小澤征爾、最後の愛弟子とされる佐渡裕も愛した氏が晩年に自身のことを自ら語ったと言われる名セリフ

「私の人生にとって大切なものが2つある。音楽と人生だ。

どちらが好きかと聞かれても、答えられないね」/ L.B.

今年、世界各地で開催されている記念イベントの一つとしてこっそり乗っかって*A-Winds*も参加を！と、団きって音楽を心底愛する佐藤司さんの純粋な音楽への造詣の深さに敬服です。向こうからは、何も語り掛けてこないスコアを、紐解いて*A-Winds*の“ミュージックアドバイザー”潮見裕章氏にて温故知新100年分の思いを注いだ、超絶エネルギッシュ！なオープニング曲から演奏会の幕開け。乞うご期待下さい。

天才達 香のキャンドル 灯をともす

*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ 団長 魚谷 昌克

*

本日はご来場ありがとうございます。“*A-Winds*56”2018年秋の演奏会では吹奏楽オリジナル曲を中心としたプログラムではなく、一度はどこかで聞いた事のある民謡や映画音楽、クラシックの数々の名曲をお届けします。

民謡では合田佳代子作曲の『斎太郎節』の主題による幻想』、映画音楽からはジョン・ウィリアムズ作曲の『スターウォーズ・サガ』、クラシックからはレナード・バーンスタイン作曲の『キャンディード』序曲を中心に、開演前にはロビーコンサートで、第1部では「楽器紹介」も取り入れた楽曲を用意いたしましたので、お楽しみいただければと思います。

最後に、本演奏会開催にあたり関係各方面よりご支援賜りました事を、演奏会実行委員を代表して心より御礼申し上げます。

“*A-Winds*56”2018年秋の演奏会 実行委員長 佐藤 司

募金のお礼とご報告

*A-Winds*では演奏会開催ごとに義援金を募っており、演奏会終了後に日本赤十字社に全額納めております。

前回の演奏会 *A-Winds*55では11,397円の募金をお預かりし、アナウンスでは「東日本大震災義援金」と「平成28年熊本地震災害義援金」へと呼びかけさせていただきましたが、6月18日に起きました「平成30年大阪府北部地震災害義援金」の受付口座に納めさせていただきました。

また、募金を開始した *A-Winds*58から*A-Winds*55までで総額147,873円

の募金をお預かりし、各受付口座に納めております。募金にご協力いただいた多くの方々に、団員一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

Piccolo 佐藤 由加里	Tenor Saxophone 初岡 和樹	Tuba 数井 久善♪ 安藤 洋介♪
Flute 佐藤 司(実行委員長) 魚谷 陽子 小谷 愛奈(宣伝Web) 大塚 由起	Baritone Saxophone 山野 飛鳥	Contra bass 佐藤 良一
Oboe 桶谷 牧子 松井 志穂(宣伝マスコミ)	Horn 久野 耕三 大田 雅美 富川 陽太 西島 華奈子 原田 史帆	Percussion 久保 寛美 松嶋 春香 梶本 雅子 森田 晶 浦野 佳美(チラシデザイン) 谷口 麻子 西口 健人
B♭ Clarinet 竹村 明恵 近藤 晴美(プログラムノート) 山崎 麻里子 米田 彩乃 森 望 辰巳 実沙希 中村 有沙	Trumpet 魚谷 昌克 富川 綾香 谷田 弥生(チラシ) 山本 洋介 大西 伸幸 井上 寛治	Piano 八木 真木
Alto Clarinet 大西 晴己	Trombone 小泉 文浩 田中 由美(チラシ) 山本 真由美	Stage Manager 伊藤 耕平♪
Bass Clarinet 菅野 真奈(宣伝ミニレター)	Euphonium 尾登 勇介 西本 晃世	Announcer 境 貴子♪
Alto Saxophone 島田 博一 三宅 利幸		団員数 45名 ♪ = エキストラ () = AW56実行委員

*A-Winds*ミュージック・アドバイザー 潮見 裕章



プロフィール

1995年、大阪音楽大学を卒業。これまでにチューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生、ロバート・トゥッチ、故トーマス・ウォルシュ、ロジャー・ボボの各氏に師事。国内外でソロリサイタルを多数開催し、アメリカ・ヨーロッパ・アジアの国際フェスティバル等にもゲストとして多数出演。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪交響楽団チューバ奏者。大阪音楽大学非常勤講師。

“*A-Winds* 57”2019年春の演奏会のご案内

Chemistry

2019年3月17日(日) 13:30開演
DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

“*A-Winds*57”2019年春の演奏会では奈良県立生駒高等学校吹奏楽部の皆さまをゲストにお迎えします。経験豊富な*A-Winds*と若さ溢れる生駒高校吹奏楽部と一緒に演奏するとどんな“化学反応”が起きるのか！

当日は吹奏楽の不朽の名作や、よくご存知のポップスをお届けいたします。ぜひお越しいただき、その“化学反応”を体感いただければ幸いです。

“*A-Winds*57”2019年春の演奏会 実行委員長 小泉文浩・小谷愛奈

56

A-Winds SINCET 1999
NARA AMATEUR WIND ORCHESTRA

2018年秋の演奏会



2018年11月25日(日) 14:00開演 (13:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



第1部

「キャンディード」序曲 ————— 指揮：潮見 裕章

Overture to “CANDIDE”

- 作曲：レナード・バーンスタイン / Leonard Bernstein
- 編曲：クレア・グランドマン / Clare Grundman
- 出版：ハル・レナード / Hal Leonard
- 演奏時間：約5分

この曲は、1956年にブロードウェイで初演されたミュージカル『キャンディード』の序曲です。フランスの作家ヴォルテールの原作に基づくこのミュージカルは、楽天主義の青年キャンディードが、恋人を取り戻すための世界を股にかけた旅の中で、戦争、大地震、船の沈没など様々な苦難を経験し、最終的に日常生活の中にささやかな幸福を見出す、という物語です。

上演に先立って演奏されるこの序曲は、波瀾万丈なストーリーにふさわしく沸き立つように躍動的で、舞台幕開けへの期待感が高まります。

「斎太郎節」の主題による幻想

Saitara Bushi Fantasy

- 作曲：合田佳代子 / Goda Kayoko
- 出版：全日本吹奏楽連盟
- 演奏時間：約4分

2014年度の全日本吹奏楽コンクールの課題曲の一つであるこの作品。主題に取り上げられている「斎太郎節」は、宮城県松島湾沿岸一円の有名な民謡で、同地方でカツオ漁の大漁祝い唄として歌われてきたものです。元来は大漁歌ということで明るく牧歌的な曲ですが、本作の導入部は重厚で、厳かな雰囲気さえ醸し出しています。そしてどこか物悲しさを誘う木管楽器主体のメロディーに金管楽器と打楽器群によるオブリガードが見事に調和し、主旋律が緊張感を保ったまま他の楽器に受け継がれていくという構成になっています。日本三景の一つ、松島の美しい情景を想像しながらお聴きください。

楽器紹介「山の音楽家」 ————— 指揮：佐藤 司

～楽しい名曲の数々によるメドレー～

- 編曲：小島里美 / KOJIMA Satomi
- 出版：Music Eight Publications
- 演奏時間：約7分

「わたしゃ音楽家山の子リス…」と歌われるドイツ民謡『山の音楽家』です。日本語訳ではリスがバイオリン、小鳥がフルート、たぬきが太鼓を演奏して「いかがです」と歌っています。その曲をもとにA-Windsで演奏している楽器を順に紹介していきます。それぞれの楽器が紹介されるときには、その楽器にふさわしい別のメロディーで演奏します。

元 禄

Genroku

- 作曲：櫛田秩之扶 / Kushida Tetsunosuke
- 出版：すみや出版
- 演奏時間：約4分

17世紀末から18世紀にかけての「元禄時代」とは、戦乱が治まってから数十年経ち、まさに生を歌い上げた自由奔放な町人の文化が溢れていた時代でした。日本の音を求め日本の音を表現しようとし続ける作曲家＝櫛田秩之扶は、日本の伝統を追い求めている、とも言えるでしょう。自然と「元禄時代」の民衆の生活が目に浮かび、タイムスリップした気分が味わえます。

第2部

タイタニック・サガ ————— 指揮：魚谷 昌克

THE TITANIC SAGA

- 作曲：ピート・スウェルツ / Piet Swerts
- 出版：De Haske
- 演奏時間：約18分

1912年4月10日、ある大型豪華客船がイギリスのサウサンプトンの港から初めての航海に出ました。その客船の名を「タイタニック号」といい、当時最新鋭の技術を駆使して造船されましたが、出航わずか5日目の真夜中に冰山に衝突して沈没してしまいます。

この曲は、この悲劇の豪華客船タイタニックの出航から沈没までを描いた壮大な交響詩です。出航の準備を進める群衆、サウサンプトンからの出港、エンジン音、子どもたちの遊ぶ声、大西洋上での航海の情景、衝突とパニック、そして沈没していく様子がドラマチックに描かれています。

ニュー・シネマ・パラダイス ————— 指揮：潮見 裕章

Nuovo Cinema Paradiso

- 作曲：エンニオ・モリコーネ / Ennio Morricone
- 編曲：大島ミチル / Michiru Oshima
- 出版：EMIミュージック
- 演奏時間：約7分

『ニュー・シネマ・パラダイス』は、1988年（日本では1989年）公開のイタリア映画です。中年男性が、映画に魅せられた少年時代と青年時代の恋愛を回想する物語で、感傷と郷愁、映画への愛情が描かれています。映画の内容と相まって、モリコーネの音楽がよく知られています。映画で使用されている曲の中から「ニュー・シネマ・パラダイス」「愛のテーマ」「初恋」の3曲がメドレーとなっています。

スターウォーズ・サガ

STAR WARS SAGA

- 作曲：ジョン・ウィリアムズ / John Williams
- 編曲：ヨハン・デ=メイ / Johan de Meij
- 出版：モレナール・エディション
- 演奏時間：約14分

(序曲/ヨーダのテーマ/ダース・ベイダーのテーマ(帝国のマーチ)/レイア姫のテーマ/玉座の間/メイ・ザ・フォース・ビー・ウィズ・ユー/メイン・テーマ)

ジョージ・ルーカス監督は、子供の頃から好きだったSF映画の脚本を1973年から執筆。1977年5月25日、映画『スターウォーズ』として全米でわずか32の映画館で公開されました。翌年日本でも上映が開始となり、瞬く間に大ブームとなります。

現在「エピソードVIII(最後のジェダイ)」まで公開されており、続くエピソードIXは2019年公開予定で、世界中のスターウォーズファンが公開を待ち望んでいます。SF超大作『スターウォーズ』の世界を存分にお楽しみください。



A-Winds メンバー募集

●募集パート

- Oboe _____ 1名
※イングリッシュホルンもお持ちの方、まずはご相談ください!!
- Eb Clarinet _____ 1名
- Bb Clarinet _____ 2名
- Bass Clarinet _____ 1名
- Bassoon _____ 2名
- Horn _____ 1名
- Trombone _____ 1名
- Tuba _____ 3名
- Contra Bass _____ 1名
- Stage Manager _____ 1名

- A-Windsの活動趣旨(ウインドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
 - ご自分で楽器を準備できる方
 - 全ての活動に賛同頂ける方
 - 18歳以上の方
 - 詳細はお問い合わせ下さい。
- 問い合わせ先は<e-mail>a-winds@amber.plala.or.jp



お知らせ

A-WindsのTwitterとInstagramのアカウント開設のお知らせ

Twitter : @A_WindsNara

Instagram : a_winds_nara

https://www.instagram.com/a_winds_nara/

演奏会のご案内、練習日程等々をお知らせします。フォローよろしくお願ひします。

